

「偉大な大祭司イエス・キリスト②」

ヘブル書 5章1、4～6節

大祭司はみな、人々の中から選ばれ
人々のために、神に仕えるように
すなわち、ささげ物といけにえを
罪のために献げるように、任命されています。

(2〜3節省略)

また、この栄誉は、自分で得るのではなく
アロンが、そうであったように
神に召されて、受けるのです。

同様にキリストも、大祭司となる栄誉を
自分で、得たのではなく

「あなたはわたしの子。」

わたしが今日、あなたを生んだ
と語りかけた方が

それを、お与えになったのです。

別の箇所でも

「あなたは、メルキゼデクの例になら
いとこしえに祭司である」

と、言っておられるとおりです。

ヘブル5章のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

II. イエス・キリストは、より優れた地位を持たれた
(5:1、4~6)

III. イエス・キリストは、より優れた同情を示された
(5:2、7~8)

IV. イエス・キリストは、より優れた犠牲を献げられた
(5:3、9~10)

本日のポイント

Ⅱ. イエス・キリストは、より優れた地位を持たれた
(5:1、4~6)

A. 大祭司となる 第1条件「選び、任命」

B. (例証) イエス・キリストとメルキゼデク

Ⅱ. イエス・キリストは、より優れた地位を持たれた
(5:1、4~6)

A. 大祭司となる 第1条件「選び、任命」

① 大祭司は、人々の中(レビの家系)
から選ばれ、任命された

大祭司はみな、人々の中から選ばれ
人々のために、神に仕えるように

すなわち、ささげ物といけにえを

罪のために献げるように、任命されています。

(2〜3節 省略)

また

この栄誉は、自分で得るのではなく

アロンが、そうであったように

神に召されて、受けるのです。

へブル5章1〜4節

あなた(モーセ)は

イスラエルの子らの中から

あなたの兄弟アロンと

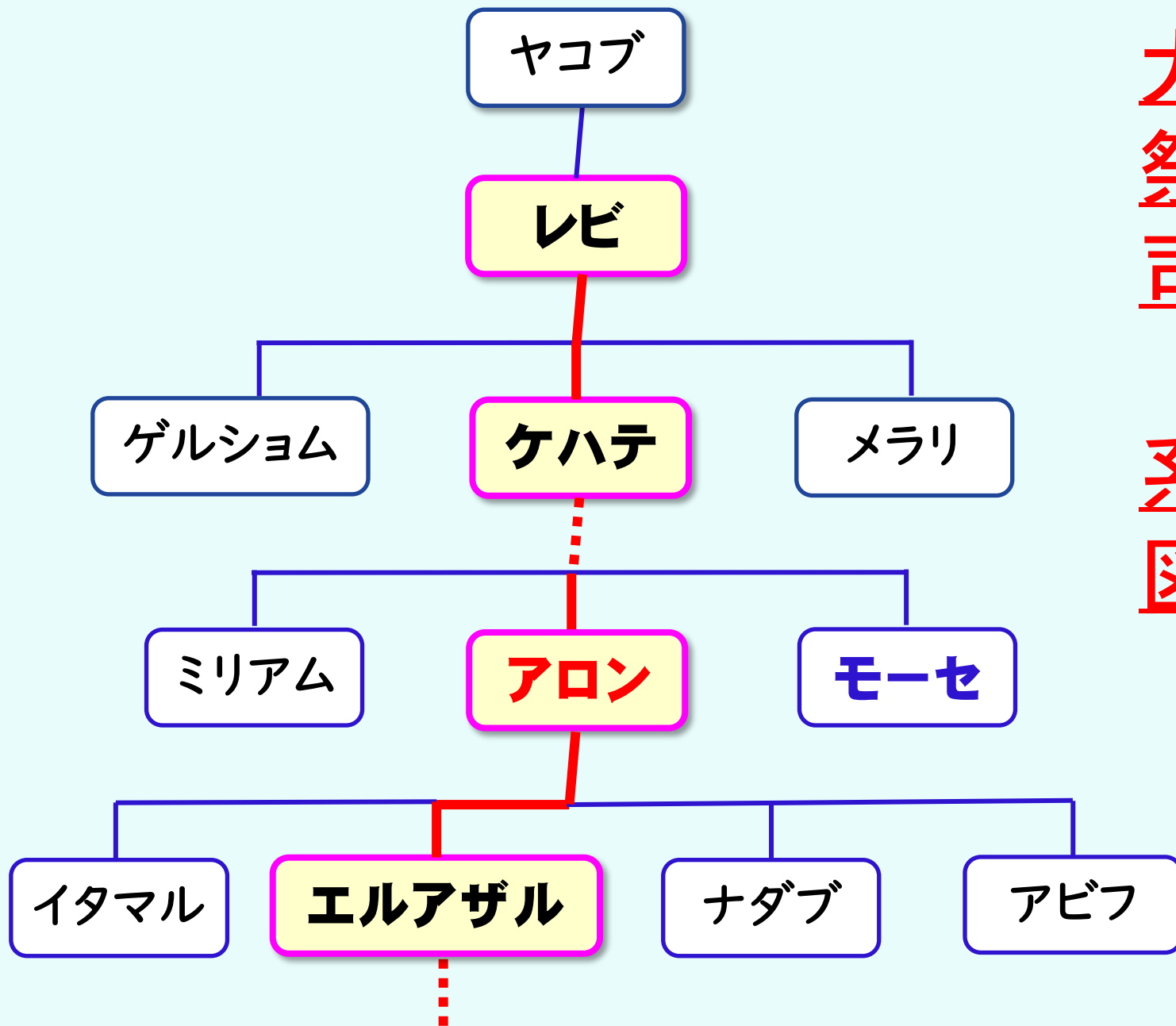
彼とともにいる、彼の息子たちの

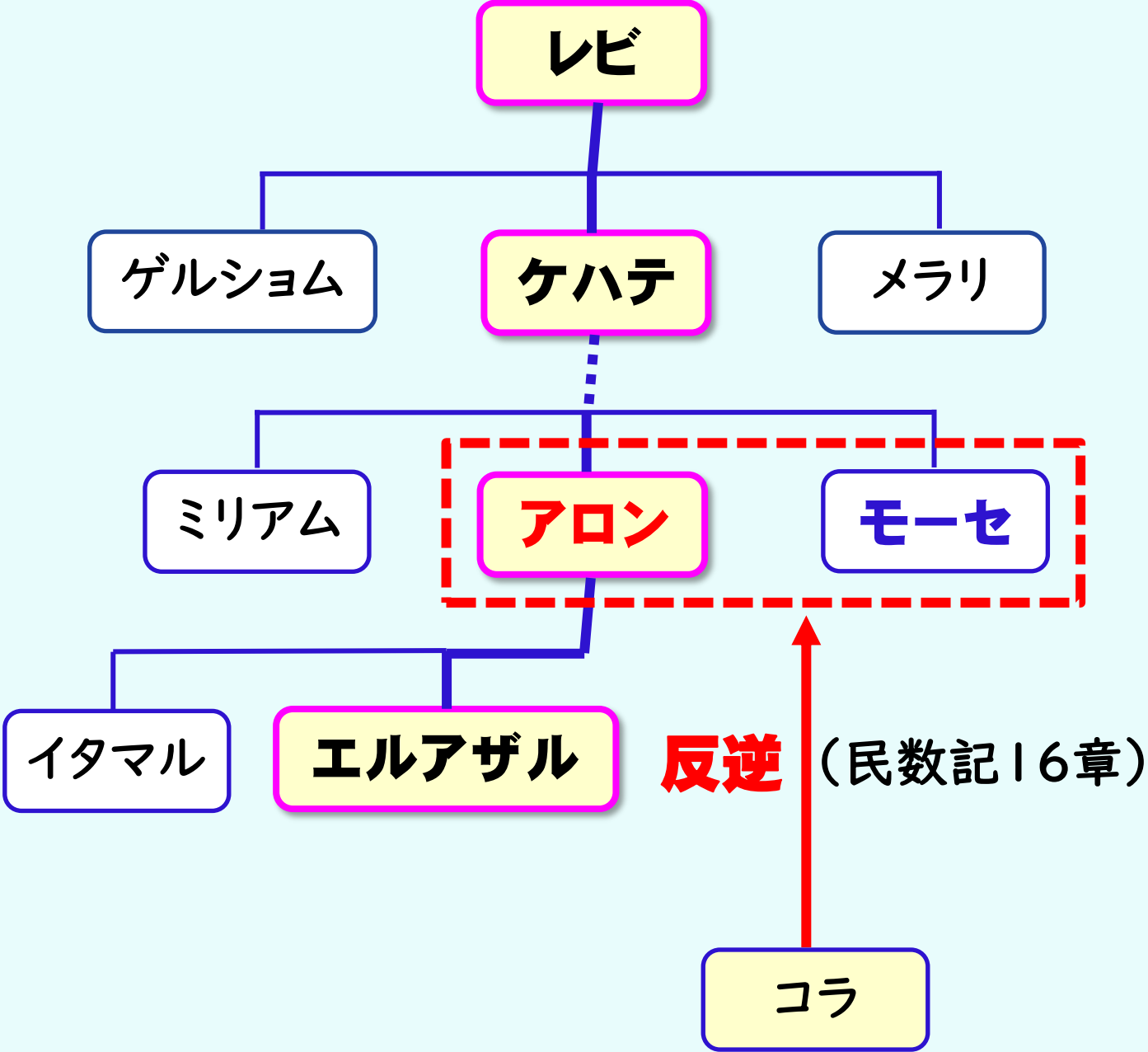
ナダブとアビフ、エルアザルとイタマルを

あなたの近くに來させ

祭司として、わたしに仕えさせよ。

大祭司系図





…
わたしが選ぶ人の杖は、芽を出す…。」

モーセが、イスラエルの子らにこのように告げたので、彼らの族長たちはみな

部族ごとに、族長一人に、一本ずつの杖十二本を、彼に渡した。

アロンの杖も、彼らの杖の中にあった。

モーセは、それらの杖を

主の前、すなわちあかしの天幕の中に置いた。

その翌日

モーセは、あかしの天幕に入って行くと見よ。

レビの家のためのアロンの杖が

芽を出し、つぼみをつけ、花を咲かせて

アーモンドの実を結んでいた。



Ⅱ. イエス・キリストは、**より優れた地位**を持たれた
(5:1、4~6)

A. 大祭司となる 第1条件「選び、任命」

B. (例証) イエス・キリストとメルキゼデク

① **神は、イエスを、大祭司に任命された**

同様にキリストも、大祭司となる栄誉を自分で、得たのではなく

「あなたはわたしの子。

わたしが今日、あなたを生んだ」

と語りかけた方が
それを、お与えになったのです。

別の箇所でも

「あなたは、メルキゼデクの例になら
いとこしえに祭司である」

と、言っておられるとおりです。

神は、イエスをよみがえらせ

彼らの子孫である私たちに

その約束を、成就してくださいました。

詩篇の、第2篇に

『あなたはわたしの子。

わたしが今日、あなたを生んだ』

と、書かれていますとおりです。

使徒―3章33節

Ⅱ. イエス・キリストは、より優れた地位を持たれた (5:1、4~6)

A. 大祭司となる 第1条件「選び、任命」

B. (例証) イエス・キリストとメルキゼデク

① 神は、イエスを、大祭司に任命された

② 神は、イエスを、メルキゼデクの位と等しい
永遠の大祭司とされた

同様にキリストも、大祭司となる栄誉を自分で、得たのではなく

「あなたはわたしの子。

わたしが今日、あなたを生んだ」

と語りかけた方が

それを、お与えになったのです。

別の箇所でも

「あなたは、メルキゼデクの例にならない
とこしえに祭司である」

と、言っておられるとおりです。

メルキゼデクについて

創世記14:17~20

アブラムは、すべての財産を取り戻し
親類のロトとその財産

それに女たちやほかの人々も取り戻した。

アブラムが、ケドルラオメルと彼に味方する
王たちを打ち破って、戻って来たとき
ソドムの王は、シャベの谷、すなわち
王の谷まで、彼を迎えに出て来た。

また、**サレムの王メルキゼデク**は
パンとぶどう酒を持って来た。

彼は、いと高き神の祭司であった。

彼は、アブラムを祝福して言った。

「アブラムに祝福あれ。」

いと高き神、天と地を造られた方より。

いと高き神に誉れあれ。

あなたの敵をあなたの手に渡された方に。」

アブラムは

すべての物の十分の一を、彼に与えた。

このメルキゼデクは、サレムの王で
いと高き神の祭司でしたが

アブラハムが王たちを打ち破って帰るのを
出迎えて、祝福しました。

アブラハムは彼に
すべての物の十分の一を、分け与えました。

彼の名は訳すと、まず、「義の王」
次に、「サレムの王」
すなわち、「平和の王」です。

父もなく、母もなく、系図もなく
生涯の初めもなく、いのちの終わりもなく
神の子に似た者とされて
いつまでも祭司としてとどまっているのです。

- ・サレム(エルサレム)の王であった。
- ・いと高き神の祭司であった。
- ・「いと高き神」の名によって、アブラハムに祝福を与えた。
- ・アブラハムは、すべての分捕り物の10分の1を、与えた。
- ・メルキゼデクは、その系図が存在しない人物である。

ヤコブ

レビ

ケハテ

アロン

エルアザル

大祭司の系図

レビ家系

王の系図

ユダ家系

ユダ

ダビデ

ソロモン

イエス・キリスト

メルキゼデク

キリストは、レビ系の
大祭司ではないが
神により、天来の
大祭司として任命された

イエス・キリスト

このメルキゼデクは、サレムの王で
いと高き神の祭司でしたが

アブラハムが王たちを打ち破って帰るのを
出迎えて、祝福しました。

アブラハムは彼に
すべての物の十分の一を、分け与えました。

彼の名は訳すと、まず、「義の王」
次に、「サレムの王」
すなわち、「平和の王」です。

父もなく、母もなく、系図もなく
生涯の初めもなく、いのちの終わりもなく
神の子に似た者とされて

いっまでも祭司としてとびまわっているのです。

あなたがたは

選ばれた種族、**王である祭司**

聖なる国民、神の所有とされた民です。

それは、あなたがたを

やみの中から

ご自分の驚くべき光の中に

招いてくださった方のすばらしいみわざを

あなたがたが、宣べ伝えるためなのです。

あなたがたは

以前は、神の民ではなかったのに

今は、神の民であり

以前は、あわれみを受けない者であったのに

今は、あわれみを受けた者です。

第1ペテロ2章9節

あなたがたが

わたしを、選んだのではなく

わたしが

あなたがたを選び

あなたがたを、任命しました。

ヨハネー5章ー8節

本日のポイント

イエス・キリストは、大祭司として、
神から選ばれ、任命された。

そのキリストが、私たちを、祭司として、選び、
キリストの驚くべきみわざを宣べ伝えるために
任命された。

その任務を、高ぶることなく、どこまでも、
へりくだり、感謝しつつ、共に遂行していきたい。